《道使用》

将来にわたって継続的に安定したサービスを 使用者の皆様へ提供できるよう、 2026年4月1日から下水道使用料を改定します。 使用者の皆様にはご負担をおかけすることとなりますが、 ご理解とご協力をお願いします。

下水道使用料改定の背景

公営企業である下水道事業では、事業運営 に係る費用(汚水処理費)をその事業から得 られる収入(下水道使用料)で賄う独立採算 を原則としています。しかし、東浦町下水 道事業では下水道使用料収入が不足し、赤 字となる不足分は一般会計(税金)から補填 されています。今後もこのような状態が続 くと安定した経営が困難となるため、下水 道使用料を改定することにしました。

> 公営企業会計 の詳細



下水道使用料の改定内容 1か月・税抜き

| [2 | 区分 | 改定前 | 改定後 |
|------------------|----------------------|------|------|
| 基本使用料 | | 750円 | 950円 |
| 従量使用料 (1㎡あたり) | 1~10m³ | 0円 | 10円 |
| | 11~20m³ | 85円 | 115円 |
| | 21~30m³ | 95円 | 130円 |
| | 31~50m | 105円 | 145円 |
| | 51~500m ³ | 120円 | 165円 |
| | 501m ² | 150円 | 205円 |

下水道使用料の目安 2か月・税抜き

| 改定前 | - | | | | 9,300円 12,800円 |
|-----------------------|-------|-------|-------|-------|--------------------------|
| 2か月 使用水量 の目安(※) | 10 m³ | 20 m³ | 40 m³ | 60 m³ | 100 m³ |

※水道料金と下水道使用料の請求は 2か月に1回のため、2か月分で算出しています。

改定後の下水道使用料の計算例

4月と5月の**2か月**で **45 ㎡**の水道水を使用した・ 場合の下水道使用料

下水道使用料は、水道 の使用水量を汚水排出 量として算出

45㎡の使用水量を 4月23㎡と5月22㎡ -に分けて計算します。

2か月分の使用水量÷2⇒ 端数が発生した場合は、 前月側に設定

基本使用料…950円— -2.590円 従量使用料(23㎡)…1,640円-0から10㎡ 10円×10㎡=100円

11㎡から20㎡ 115円×10㎡=1,150円 21㎡から30㎡ 130円×3㎡=390円

基本使用料…950円— -2,460円 従量使用料(22㎡)···1,510円-

0から10㎡ 10円×10㎡=100円 11㎡から20㎡ 115円×10㎡=1,150円 21㎡から30㎡ 130円×2㎡=260円

$_{2,590\text{H}} + _{2,460\text{H}} + _{505\text{H}}^{132\text{H}} = 5,555\text{H}$

新たな使用料は2026年4月1日から適用します

使用期間(検針から検針の間)が2026年4月1日をまたぐ場合、3月31日までは旧使用料、 4月1日からは新使用料で日割り計算をします。詳細は町ホームページをご覧ください。



下水道使用料 改定について

| 検針月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
|---------------------|---------------|-------------|-------------|---------------------|---------------------|
| 偶数月 (森岡、緒川、緒川新田) | 検針 | 日使用料適用 使用期間 | 検針 | 新使用料適用 一一使用期間 —— | 検針 |
| 奇数月 (石浜、生路、藤江) | 旧使用料適用 使用期間 一 | 検針 | 新使用料適用 使用期間 | 検針 | 新使用料適用 一 使用期間 —— |

4月1日